



編集・発行
 長崎純心大学
 広報委員会
 平成26年3月1日発行
 〒852-8558
 長崎市三ツ山町235番地
 TEL 095(846)0084(代)
 FAX 095(840)0470(代)
 URL
<http://www.n-junshin.ac.jp/univ/>

巻頭言

「問い続けること」と
 「教育再生」

学長 片岡 千鶴子

創立者早坂久之助司教は学園創立の準備に着手した一九二九年に、「長崎の地で始まるうとしているこの事業のために祈って下さい」と、リジュウのカルメル会に書き送っている。この短い言葉に、創立者から命感、十六世紀のキリシタン時代以来「長崎の地」に継承されているカトリック精神に基づいた学園を創立し、長崎の地に貢献できる人材を育成する抱負が溢れている。それは同時に「長崎」の歴史が持つ「国際性」によって、長崎にあつて長崎を超える精神に立脚した教育研究を行うことを意味している。

本年は大学の「教育再生」を求める各種の提言・答申が矢継ぎ早に出された年であった。それはグローバル化、少子高齢化が急速に進む予測困難な社会にあつてそれを支える人材育成が喫緊の課題とされているからである。

創立の初めから本学はカトリックの建学の精神に基づき「人間とは何か」を教育の柱に据えて、学生の知的潜在能力を引き出し「よき社会人」として社会に貢献出来る人材育成を教育使命として来た。「知恵のみちを歩み 人と世界に奉仕する」は、本学が社会に送り出す学生の教育目標である。ジャック・マリタンは「教育における真の活力・エネルギーは、教育の目的について自ら問い続けることによって生まれる」と言う。私たちは、カトリック大学としての純心の使命を自ら問い続けることによって「活力（エネルギー）」を養い、時代の必要に応じた「教育再生」を成し遂げて行きたい。



「国宝 大浦天主堂」山下南風（長崎純心大学博物館蔵）

長崎県世界遺産候補「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成文化財の一つである。

次期学長が決定いたしました

2014年3月31日で現片岡千鶴子学長の任期が満了となることから学長選考規程に基づき選考が行われました。その結果、片岡瑠美子教授が次期学長に決定致しました。



片岡 瑠美子 教授

現 職：大学院人間文化研究科及び人文学部比較文化学科教授
 学事部長、博物館長
 学校法人純心女子学園評議員

学 位：教会史博士 (DOCTOR IN HISTORIA ECCLESIASTICA)
 教皇庁立グレゴリアナ大学教会史学部博士課程修了

専門分野：日本キリシタン史 教会史専攻
 社会活動：キリシタン文化研究会理事、長崎市文化財審議会委員 他

～目次～

- 1 …… 巻頭言
- 2・3 …… 学科トピックス
- 4・5 …… 特集《免許資格（実習）》
- 6・7 …… 国際交流・留学
- 8・9 …… キャリアセンターだより
- 10 …… 就職先から
- 11 …… ゼミ活動
- 12 …… 学外授業・活動「相談援助演習Ⅰ」